

東京の土地を取得

東京西営業所の転居用地として、東京都八王子市に 393 坪の土地を取得しました。現在の町田市の事務所から近い土地で、都心よりになるのですが、住所としては八王子市になります。2004(平成16)年7月に現在の事務所に転居して、その後に道路を挟んで向かい側の土地を取得して 2014(平成 26)年4月に資材倉庫が追加されました。当初は、東京営業所という名称だったのですが、東京中央営業所が出来て、東京西営業所になりました。その事務所も手狭になってきて、また、周辺に大型店舗がどんどんできて道路混雑が激しくなり、また交通量の多い道路の向かい側に倉庫があることなどもあり、転居用地を探していたところ、立地、広さ、周辺状況なども適した土地が見つかり、取得することができました。鉄骨3階建ての倉庫兼事務所をこれから建設して、来年(2024年、令和6年)の秋に完成予定で、来年中には転居予定です。たまたまですが、丁度 10 年ごとの大きな節目になりそうです。



取得した八王子の土地



東京西営業所完成予想

BW ガラスクリーニング選手権 で活躍

6月6日に墨田区緑コミュニティセンターでガラスクリーニング選手権大会の東京予選が行われました。2018 年以來の開催となり、真剣かつ白熱した競技が繰り広げられました。出場選手は 53 名で、10 位までの選手に全国大会への出場権が与えられます。ビルワークの選手は、2位に入った加藤選手を筆頭に大健闘して、10 位までに6名が入りました。7月2日に

は、中部予選が名古屋のナディアパークで開催されました。ビルワークからは、4名が出場し、1位大淵選手、2位下之角選手と上位を独占し、出場4名全員が 10 位内に入り実力の高さを披露してくれました。中部予選では、ベトナムからの技能実習生も多数出場し、上位に入る方もおられました。今年の全国大会は秋に名古屋で開催予定です。



東京予選



中部予選



優勝した大淵選手

交通事故撲滅

若い人を中心に交通事故の発生が多くなっています。運転は、一人で行う時がほとんどですので、最後は一人一人の自覚によるしかありませんが、それぞれの部門で、安全運転に対する啓もう活動を活発にいきましょう。こちらの過失割合が少ない事故でも、日頃からリスクを減らす運転を心がけていると避けられることも多いはず。仕事だけに限らず、行動力を高めて、どこでもフットワークよく出かけていき、自分の目でみて、現地の空気を吸って、直接人と会って、会話をすることは、人生の中で大切なことと思います。仕事はもちろんのこと、いろんな活動を効率的に行えることは、人生を有意義で価値あるものにし、また、より多く楽しめるはず。宮沢賢治の有名な作品に、「雨ニモマケズ」があり、一度は読んだことがあると思うのですが、これは、賢治の手帳に書かれていたものが没後に見つかったものです。賢治は病床に伏せており、死を

意識していた時に書かれたものと言われています。この作品の中には、『行って』という句が何度か出てくるのですが、この手帳の中に、メモのように赤字で『行って』と書いてあります。それだけ、賢治が行くということを大切にしていたと思われる。最後は「そういう者に私はなりたい」と終わるのですが、死を意識したときに、行くという行為が、とても大切なことと感じていたのだと思います。そうした背景を知るとこの作品の受け取り方もまた変わってきますね。この手帳は、複製されて現在買うことができます。話がそれましたが、車の運転ぐらいは安全に適切にできないと、無駄な時間やお金を費やすことになります。行ってあげたくても行けない状況の人もいる中で、携帯やパソコンを使いこなすことと同様に、移動手段として車を何のストレスもなく利用できるようにならないと、行動力が劣ります。安くスピーディに安全に動ける体力、知識、技能を、若い人は若い人なりに、年齢が高い人は、高い人なりに、しっかり保持していきましょう。

奈良営業所建築進む



大相撲名古屋場所

名古屋場所が開かれ、本社すぐ近くの倉庫に、相撲部屋が来ています。



コラム「雨から家を守る」

6月は、梅雨の季節で、今年もよく雨が降りました。我々の営業エリアでは、特に豊橋を中心とする豪雨はひどいものがありました。雨が降ると、毎年、雨漏れ対策等の注文が多く入ります。雨漏れしないことは、雨の多い日本では、家に求められる重要な機能であり、また、その効果や被害もすぐに顕著にわかる仕事になりますので、実力が試されます。当社は、防

水部門がありますので、所謂防水層をフラットな部分につくことは、得意とされているのですが、そうした部分が雨漏れしたら大変で、こうした大雨の時に、雨漏れするのはその他の部分が多いです。家、建物は、いろいろな形状があり、多くの部材で構成されているので、どうしても弱点になるような「とりあい」と言われる違う部材の接合部分や形状の変わり目などができま

す。部材が違くと接着が難しかったり、剛性が違うので温度による動きや地震や風による動きも違い、単純な接着では壊れてしまうので、シールなど弾性のあるものをつかったり、「あそび」をつくり、力や動きの違いを逃がしてやる必要があります。そうした部分は、どうしても建物の雨対策では弱点になります。建物全体を見て、防水層はもちろんのこと、屋根、笠木、板金、シー

ル、水切り等、また壁部分の塗膜(塗装)の劣化など、防水部門をもつ全拠点で、広く対応できる力をつけていきましょう。また、建築リフォーム部門においても、防水工事は、防水部門で行うことになると思いますが、その他の工事は、しっかり対応でき、雨に強いリフォーム工事ができるよう力をつけていきましょう。

施工事例紹介

- 施工場所 愛知県名古屋市
- 工事名 トイレ工事



■担当 建設事業部 名古屋東店 伊藤 嘉朗
以前、浴室工事をさせていただきましたお客様より、現状のトイレについての不満を聞いてほしいとの連絡があり訪問いたしました。

- ・小便器と洋式便器、タイルの壁・床で掃除がしづらい
 - ・トイレスペースの臭いが気になる
- とのことでした。

小便器をなくすことにより、かなり大きなスペースとなり大型の手洗い器を設置し、凹凸を少なくすることによりお掃除がかなり楽になりました。気にしていた臭いの原因になる汚れもサッとひと拭きで掃除ができ、タオル掛けをやめてペーパータオルを使用することにより、衛生的でお店のトイレみたいと喜んでいただきました。

ちょっと一言

「平凡に感謝」

法人事業部 岐阜営業所
土屋 伸二



お疲れ様です。法人事業部岐阜営業所の土屋です。
今年も早いもので半年が過ぎましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

ここ数年、世間を賑わせてきたコロナもようやく沈静化に向い、人の動きも活発化して以前のような生活様式を取り戻しつつあることは大変喜ばしいことです。

私個人の季節を実感する通常の年間行事は、春は花見や選抜高校野球開幕、梅雨が明けると、夏は甲子園開幕・盆踊り・海、賑やかな夏が終りを迎えると、秋は赤とんぼ・紅葉、そして、冬はクリスマス・お正月などがあげられます。コロナの出現によって色々な我慢の時期を経験したことにより、以前に比べてより一層四季の移り変わりや季節ごとのイベントが通常通りに行われることの有難みを実感し、楽しめることへの嬉しさが倍増したように思います。

平凡でありきたりな日常を穏やかに過ごせることに感謝しつつ、1日1日を大切に歩いていきましょう。

★Happy News★

お誕生おめでとうございます

★法人事業部 法人建設課 八尋さん
女兒誕生

資格取得おめでとうございます

★法人事業部 法人建設課 八尋さん
★設備事業部 関東統括課 五十嵐係長
★大阪事業部 北陸営業所 山下主任
危険物取扱者(乙種4類)
★法人事業部 東海営業所 久留主任
2級防水施工技能士
(塩化ビニル系シート防水工事作業)

